

The 75th Annual Meeting of the Japanese Society for Animal Psychology
Hosted by Japan Women's University

公開シンポジウム

動物園を科学する

～動物園のもう一つの楽しみ方～

2015年9月12日(土)午後2時00分～4時30分

日本女子大学 目白キャンパス 桜楓2号館 4階ホール

動物園は、欧米ではZOOLOGICAL GARDENといわれる施設です。すなわち、動物学の研究所としての役割を担ってきました。日本では、東京の上野動物園が1882年に開園しましたが、当初の役割としては娯楽展示と教育でした。

2008年京都大学に野生動物研究センターが設置され、京都市立動物園と連携協定が結ばれました。日本で初めて動物園と大学の教育研究連携となったのです。

一方、日本大学生物資源学部動物資源学科に動物園学の教授として迎えられた村田浩一氏は2011年横

浜市立の横浜ズーラシアの園長に就任されました。

今回、動物園の動物たちを科学的に研究している方々をお招きし、ちょっと違った動物園の楽しみ方を提案していただきます。

動物研究家には動物園はこうあってほしい、このように見たらさらに楽しめるという方向性を提示してもらい、シンポジウム参加者が動物園に行ってみたくなる内容にしたいと考えております。

さらに、このシンポジウムが動物園における心理・行動研究のあり方を探る一助となれば企画者としてうれしいかぎりです。

プレゼンター

動物園学 ～動物園を支えるサイエンス～



村田 浩一

日本大学生物資源科学部教授
よこはま動物園ズーラシア園長

動物園で学ぶ野生動物の子育て



～キリン、クロサイ、
そしてサルの母と子～

中道 正之

大阪大学大学院
人間科学研究科長・教授

動物園の動物のころを探る



田中 正之

京都市動物園
生き物・学び・研究センター研究員

コメンテーター



動物園利用者の
視点から

加藤 由子

動物ライター



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

日本女子大学人間社会学部 学術交流研究事業

共催：日本動物心理学会/日本女子大学心理学科/心理学科の会

Home Page : <http://square.umin.ac.jp/doushin75/index.html>

mail : doushin2015@yahoo.co.jp